

平成 27 年 12 月 24 日



徳島大学工学部の学生による「たたら製鉄」の実施について

平成 27 年 12 月 27 日（日）たたらプロジェクト（徳島大学工学部創成学習開発センター）が、常三島キャンパスにて、日本古来の製鉄法「たたら製鉄」を行います。

1. 概要

たたら製鉄は、日本古来の製鉄法です。映画『もののけ姫』の中にも「たたら」のシーンが登場しています。また、日本刀は、たたらで作られた鉄「玉鋼」（たまはがね）を使って作ります。最近では、日本刀の魅力にハマる刀女子も増えています。

たたらプロジェクトは、徳島大学工学部の化学応用工学科、生物工学科、機械工学科の 1.2.3 年生 19 名が所属しています。たたら製鉄に使う材料の研究や炉の設計・製作に至るまで試行錯誤を繰り返しながら行います。最終的には、玉鋼からナイフ等の製品を製作することを目標にしています。また、活動を通して、日本の伝統技術の素晴らしさ、ものづくりの重要性について理解を深めています。

下記の日時にて、たたら製鉄を操業します。自作した炉への火入れからケラ（鋼塊）出しまで約 7 時間程度（予定）かかります。

2. 日時 平成 27 年 12 月 27 日（日）10:00～18:00  
ケラ出し予定：17:00 頃（多少前後する可能性あり）
3. 場所 常三島キャンパス イノベーションセンター前  
（徳島市南常三島町1丁目1番地）

※たたら製鉄とは

粘土でつくった箱の形をした低い炉に、原料の砂鉄と還元のための木炭を入れて、風を送り、鉄を取り出す日本古来からの鉄を作る技術です。6 世紀後半（古墳時代後期）に朝鮮半島から伝えられ、江戸時代中期に技術的に完成しました。しかし、明治に入り、安価な洋鉄が輸入されると経済的に成り立たなくなり、大正 12 年に商業生産を終えました。また、昭和 20 年の敗戦で、武器としての日本刀の製作が禁止され、たたら製鉄も行われなくなりました。

－問い合わせ先－  
たたらプロジェクト リーダー 町田  
徳島大学工学部創成学習開発センター 金井  
TEL: 088-656-8235  
FAX: 088-656-8236  
E-mail: innovaoffice@tokushima-u.ac.jp